

HTLV-1に関するQ&A

(平成23年8月作成 大津市保健所保健予防課)

目次

- Q1 HTLV-1とは何ですか？
- Q2 HTLV-1キャリアとは何ですか？
- Q3 HTLV-1はどのようにして感染しますか？
- Q4 HTLV-1感染を防ぐ方法がありますか？
- Q5 HTLV-1に感染したらどんな病気になりますか？
- Q6 HTLV-1によりおこる病気の発症を防ぐことはできますか？
- Q7 HTLV-1キャリアの生活上での注意点はありますか？
- Q8 キャリアであることが判ったら家族も検査を受けた方が良いですか？
- Q9 HTLV-1の検査はどこで受けられますか？
- Q10 キャリアであることが判ったら定期受診が必要ですか？
- Q11 ATL (成人T細胞白血病・リンパ腫)とはどんな病気ですか？
- Q12 HAM (HTLV-1関連脊髄症)とはどんな病気ですか？
- Q13 HU (HTLV-1関連ぶどう膜炎)とはどんな病気ですか？

Q 1 HTLV-1 とは何ですか？

A HTLV-1 とはC型レトロウイルスと呼ばれるウイルスで主にTリンパ球（免疫を司る細胞、白血球のひとつ）に感染し、一生涯そこに留まり持続感染状態になります。ほとんどの場合、病気を起こすことなく一生を過ごしますが、一部のキャリアは成人T細胞白血病（ATL）やHTLV-1 関連脊髄症（HAM）、HTLV-1 関連ぶどう膜炎（HU）などの病気を発症します。

Q 2 HTLV-1 キャリアとは何ですか？

A HTLV-1 に感染し、そのウイルスが体内に残っているが、病気では無い状態の人のことを「HTLV-1 キャリア」と言います。HTLV-1 キャリアは日本全国で約108万人いると推定されています。

Q 3 HTLV-1 はどのようにして感染しますか？

A 人から人への感染経路は次の3つです。

①母子感染

母乳中に含まれるHTLV-1 感染細胞が原因で、キャリアである母親からその子ども（乳児期）に感染します。

②性行為による感染

特に男性から女性への感染が多く見られます。また、夫婦間での感染が多いことから継続した性行為の関係で感染するものと思われます。

③輸血感染

HTLV-1 キャリアからの輸血により感染しますが、1986 年以降は献血者に対し赤十字血液センターでの検査が行われ、HTLV-1 感染血液が除外されるようになったため、輸血感染はなくなったと考えられています。

Q 4 HTLV-1 感染を防ぐ方法がありますか？

A 妊娠中にHTLV-1 キャリアであることがわかったら、赤ちゃんへの感染防止のために授乳方法について主治医にご相談下さい。

性行為による感染はコンドームを正しく使用することで防ぐ事ができますが、妊娠を希望する場合には確実に感染を予防できる方法はありません。

また、感染を防ぐワクチンは開発されていません。

Q 5 HTLV-1 に感染したらどんな病気になりますか？

A HTLV-1 感染によって起こる病気をHTLV-1 関連疾患と呼び、主に以下の3疾患があります。HTLV-1 関連疾患の発症を予防する方法はまだ分かっていません。しかし、発症するのはキャリアのごく一部であり、多くのキャリアは生涯発症することなく過ごされています。

①成人T細胞白血病・リンパ腫（ATL）

②HTLV-1 関連脊髄症（HAM）

③HTLV-1 関連ぶどう膜炎（HU）

Q 6 HTLV-1によりおこる病気の発症を防ぐことはできますか？

A 残念ながら、現在のところ発症を予防する方法はありません。しかし、キャリアであること、関連疾患の症状を知る事で、適切に受診し、早期診断、早期治療を受ける事ができます。

関連疾患の症状を知り、疑う症状が出てきたときには、早期に受診し、医師に「HTLV-1キャリア」であることを伝えて下さい。

日常生活はいままでどおり、普通の生活でかまいません。

Q 7 HTLV-1キャリアの生活上での注意点はありますか？

A 通常の日常生活で感染することはありません。出産後の授乳についてはかかりつけの産科医にご相談下さい。

また性行為による感染はコンドームの正しい使用で防ぐ事ができます。

Q 8 キャリアであることが判ったら家族も検査を受けた方が良いですか？

A 感染経路が母乳、性行為、血液の3つであることから感染リスクの無い人は家族であっても検査の必要は無いと考えられます。感染リスクのある人についてもキャリアであっても発症しない方がほとんどであることから、検査をうけるかどうかは、本人の意志で選択されると良いでしょう。

Q 9 HTLV-1の検査はどこで受けられますか？

A 母子感染対策として妊婦健診の検査項目として平成22年度より公費で全妊婦さんに対しHTLV-1の検査が実施されています。

HTLV-1関連疾患の疑いがある方については診療の一環として医療機関で検査が実施されます。

その他、大津市保健所では、「家族がHTLV-1関連疾患の診断を受けた」「兄弟姉妹がHTLV-1のキャリアであることがわかった」などに伴い検査をご希望の方に対し検査を実施しています。

対象者 : 感染の可能性があり、検査を希望する15歳以上の方

検査実施日 : 毎月第2火曜日 16時～16時30分

結果説明日 : 毎月第4火曜日 16時～16時30分

料金 : 無料

予約・問合せ : 大津市保健所保健予防課 TEL 077-522-7228 (要予約)

Q10 キャリアであることが判ったら定期受診が必要ですか？

A 症状が無い間の定期受診は必要ありません。ただし、定期的に受診をご希望の場合は、各病院の血液内科にご相談下さい。

Q11 ATL（成人T細胞白血病・リンパ腫）とはどんな病気ですか？

A 成人のHTLV-1キャリアに発症する白血病・リンパ腫です。HTLV-1キャリアの約5%が発症すると考えられています。潜伏期間は約40年であり、男性にやや多い傾向があります。

症状はリンパ節腫脹、肝脾腫、皮膚浸潤が多く、消化管、肺、腎、中枢神経、骨などへの浸潤による症候も認められます。

血液専門医のいる病院を受診して下さい。

Q12 HAM（HTLV-1関連脊髄症）とはどんな病気ですか？

A HTLV-1キャリアのうち慢性進行性の痙性脊髄麻痺を示す疾患です。潜伏期間は数年であり、男女比は1：2.5と女性に多く発症します。

症状は下肢筋力低下、痙性による歩行障害などの緩徐進行性の両下肢痙性不全麻痺、しびれ感や痛みなどの感覚障害、排尿困難・頻尿・便秘などの膀胱直腸障害がみられます。

神経内科専門医のいる病院を受診して下さい。

Q13 HU（HTLV-1関連ぶどう膜炎）とはどんな病気ですか？

A HTLV-1感染が原因で生じる眼内の炎症（ぶどう膜炎）です。ぶどう膜炎はHTLV-1以外のウイルス、細菌、真菌、寄生虫などが原因で起こり、適切な治療をしないと失明にいたる場合もある病気です。HTLV-1キャリアの0.1%が発症し、女性が男性の約2倍と多く発症しています。また、多くは成人ですが、小児に発症することもあります。

症状は飛蚊症（目の前に虫やゴミが飛んでいるように見える）、霧視（かすんで見える）、眼の充血、視力の低下が急に生じて発病します。

眼科を受診して下さい。